

国定公園からの贈り物事業「日向水木（ヒュウガミツキ）挿し木用枝採り作業」

日 時 平成24年5月19日（土） 午前9時～11時15分
場 所 福知山市佛性寺地内 河守鉢山跡付近
内 容 河守鉢山跡地付近での日向水木の挿し木用枝採り作業
参 加 者 日向水木育苗隊：個人26名、企業3社、 福知山市（事務局）：6名

要 旨

国定公園からの贈り物事業は、丹後天橋立大江山国定公園と環境保全を図るため、大江山のふもとにある植物が生育しにくい河守鉢山跡を大江山に自生する「日向水木」で緑化し、緑に覆われた環境に回復するとともに、国定公園からの贈り物として、日向水木を市内各地に広げる計画にしています。
これは市民への環境教育及び環境保全の取り組みとして実施するもので、今回はその最初の活動として、大江山に自生しているヒュウガミツキの枝を採取し、挿し木による苗づくりを行いました。
なお、今回採取した苗木は、次年度、秋には現地に植樹する計画です。



作業説明



協議会 岩佐委員が説明



作業状況



バス移動



昨年秋植えた試験植樹地の見



挿し木及び育苗説



説明を受ける育苗隊員



3月に挿し木された枝（見本）